

事例から学ぶ 公正な研究活動 セミナー

2017年
12/12 (火)

参加費無料

日時 2017年12月12日 (火)
時間 受付13:00/ 開始13:30~
会場 TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 ホール2A
定員 200名 (要事前参加登録)
主催 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

研究活動における不正行為は、科学の発展の妨げにもつながるため、あってはならないことです。
研究不正の防止策を講じるにあたっては、他者の好事例を参考にして取り進めるのが効果的です。
本セミナーでは、事例に基づく研究倫理教育、適正な画像処理方法、論文発表前のチェックシステムなどの好事例や投稿論文における事例などを紹介します。

講演者

岡林 浩嗣 筑波大学生命領域学際研究センター講師
湖城 恵 上智大学 日本学術振興会特別研究員(PD)
薬師寺 秀樹 理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター連携促進コーディネーター

山下 和子 公益社団法人 化学工学会 編集グループ
鈴木 一夫 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構研究公正・法務部主幹

プログラム

13:30 主催者挨拶
13:40 岡林 浩嗣
~14:20 異分野間の交流を通じた研究倫理教育
—「考えさせる研究倫理教育」の事例と問題点—
(※質疑応答5分含む)
14:20 湖城 恵
~15:00 「研究者のための画像処理技術」
(※質疑応答5分含む)
休憩
15:10 薬師寺 秀樹
~15:50 「理研CLSTにおける論文不正防止の取り組みの
ご紹介」(※質疑応答5分含む)

15:50 山下 和子
~16:30 「投稿論文におけるさまざまな事例」
(※質疑応答5分含む)
休憩
16:40 鈴木 一夫
~17:10 「製薬企業での倫理教育研修の事例」
(※質疑応答5分含む)
17:10 Q&A
~17:35
17:35 閉会の挨拶
~17:40

参加方法 参加費無料

お申し込み先はこちら

<https://krs.bz/amed/m?f=399>



問い合わせ先

TEL 03-6327-3992

E-mail research-biz@lpxel.net



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development



RIO NETWORK
BY AMED